

蛋白質研究所平成22年度防災訓練実施及び防災講習会開催

平成22年度蛋白質研究所防災訓練を11月24日（水）に教職員・学生約150名が参加して実施しました。

訓練では、今年度、消防法に基づいて新たな消防計画を作成し、地震発生（直下型震度6強）後、本館2階給湯室から火災が発生したこと及び、本館3階で1名が負傷したことを想定し、「通報・連絡訓練」、「避難・誘導訓練」、「救護訓練」、「消火訓練」、「防護訓練」、「搬出訓練」を行いました。

引き続き、避難場所となった蛋白質研究所共同研究拠点棟北側の空き地にて「消火器を使用しての初期消火訓練」を行い、併せて本館6階にて「屋内消火栓を使用しての放水訓練」を行いました。

訓練後、本館1階講堂にて吹田市北消防署東畑隊長から、迅速かつ適正に訓練が実施されていたとの講評があり、長谷俊治所長から今回の訓練を踏まえてより一層防災についての意識を高め十分に対応していきたいとの挨拶のあと、続いて防災講習会を開催しました。

参加した教職員・学生全員が、万が一の備えとして、最後まで真剣に訓練に取り組み、防災講習会では、熱心に講演を聴講していました。

（消火器を使用しての初期消火訓練）



（吹田市北消防署による講評）

